

婦人科に通院中の（または過去に通院・入院されたことのある）
患者さんまたはご家族の方へ（臨床研究に関する情報）

当院では、以下の臨床研究を実施しております。この研究は、研究用に保管された検体を用いて行います。このような研究は、文部科学省・厚生労働省の「疫学研究に関する倫理指針」の規定により、研究内容の情報を公開することが必要とされております。この研究に関するお問い合わせなどがありましたら、以下の「問い合わせ先」へご照会ください。

[研究課題名] 子宮頸がんに対する広汎子宮全摘術後の合併症・後遺症に関する調査研究

[研究機関] 北海道大学病院婦人科

[研究責任者] 渡利 英道（婦人科・講師）

[研究の目的] 子宮頸がんに対する広汎子宮全摘術後の合併症・後遺症に関する調査を行い、広汎子宮全摘術を行うことの是非について検討する。

[研究の方法]

●対象となる患者さん

2009年12月からさかのぼって2年間の間に、北海道大学病院において子宮頸がんに対し広汎子宮全摘術を受けた方。

●利用するカルテ情報

- 1) 術前診断
- 2) 治療内容
- 3) 術後管理と合併症・後遺症

[個人情報の取り扱い]

利用する情報からは、お名前、住所など、患者さんを直接同定できる個人情報は削除します。また、研究成果は学会や学術雑誌で発表されますが、その際も患者さんを特定できる個人情報は利用しません。

*上記の研究にご協力いただけない場合は、以下にご連絡ください。

[問い合わせ先]

北海道札幌市北 14 条西 5 丁目

北海道大学病院婦人科 担当医師 渡利 英道

電話 011-706-5941 FAX 011-706-7711